

JFEシビル 新会長に西原氏 四国システム建築協助力会

【高松】JFEシビルは27日、香川県高松市でJFE四国システム建築協助力会の2016年度定期総会を開催した。

総会では地区役員の変更が行われ、新会長にサイバラ建設(高知県)の西原功起社長が就任。当社が会員となったときは、会長を任

されるとは思っていなかった。期待に応えられるよう一生懸命頑張っていくので、皆さんの協力をお願いしたい」とあいさつ。これに伴い相談役となった近藤宗利会長(コンテ



氏西原功起が新会長に就任した。協力を呼び

ツ社長)は「当初はピンチヒッターというところで、会長を引き受けたが、思いのほか長く務めることになった。会を通じたさまざまな方と出会うことができ、有意義な8年間だった。支えていただいた皆さんに感謝したい」と話した。

続いて、来賓あいさつに立ったJFEスチールの吉村健二・四国支社長は「90年代の終わりにシステム建築を含め、S造の性質を持った建築全般の営業を担当したことがある。システム建築は営業の原点の一つであ

底堅い建築需要が見込まれることから、確実な需要捕捉に取り組み。また材料販売だけでなく、一部工事などの受注にも力を入れる。システム建築協助力会の会員数は現在18社、今年度は20社を目標に会員数の増加を図る方針。

かけた。

JFEシビルは16年度、四国地区のシステム建築事業で売上高7億円(材料販売、工事)を目指す。15年度の実績は大型案件の受注が寄与し、売上高2億5000万円(材料販売のみ)。今年度は地区で